

令和7年度補正予算

「産学連携・スキリング・
エコシステム構築事業」
補助金事業

大学リ・スキリングプログラム事例集

メニュー②「産業成長」

領域：クリエイティブ

京都芸術大学: コンテンツビジネス人材育成プログラム

プログラム概要

① 名称

- コンテンツビジネス人材育成プログラム

② 目的

- 世界市場で高く評価されている、我が国のコンテンツビジネスの競争力を高め、収益を拡大できる人材を育成する。

③ 対象者層

- コンテンツビジネス企業の社員及び将来コンテンツ業界への就職、転職を考えている学生及び社会人。

④ 育成対象の課題・目指す姿

- 既存のリカレント教育にはクリエイティブスキル（制作技術）の向上に焦点を当てたものは多いが、IPの海外ライセンス、グローバルマーケティング、国際契約等の「ビジネススキル」を対象としたプログラムは皆無に近い。そこで、世界市場を見据え、コンテンツ分野に特化したビジネススキルを身につけ、活躍できる人材を育成する。

⑤ 学修成果

- コンテンツビジネス企業の社員は、グローバルな視座を持った事業計画が立案できる。
- 就職、転職を目指す学生、社会人は、コンテンツ業界の課題や展望をグローバル視点で言語化し、自身の長所とすることができる。

カリキュラム内容

① カリキュラム特徴

- コンテンツ企業の成功事例や、海外のコンテンツ人材育成プログラムの導入など、実務に活かせるカリキュラム。
- 座学の講義に加え、グループワークや演習を盛り込んだ実践的カリキュラム
- 受講期間は9日間。週末2回の対面授業と、動画学習で構成予定。

② アピールポイント

- 「コンテンツビジネスの海外展開」に完全特化したプログラム
- 音楽、映像、イラストレーション等のコンテンツ分野単位で開講
- 海外大学との連携により、国際水準のカリキュラムを導入
- 日本語での受講が可能
- 連携企業の事業部門が関与する、企業ニーズを反映したプログラム
- 修了者にはデジタルバッジを発行予定

※保有スキルの社内外での可視化が可能。キャリアアップ、異動・再配置におけるスキル証明ツールとして活用できます。

京都芸術大学: コンテンツビジネス人材育成プログラム

プログラム詳細

⑥ 受講料

- 100,000円（今後更新予定）

⑦ 受講人数

- 50人

⑧ 受講時間数

- 18時間

⑨ 開講時期・所要期間

- 12~3月（今後更新予定）
- 9日間

⑩ 社会人の学びやすさへの配慮

- 週末2回（4日間）の対面授業と、動画学習で構成予定

⑪ 実施形式

- 対面

申込方法・サイトURL

- オンラインで申し込み
- 9月URL公開予定

担当連絡先

- [京都芸術大学瓜生山キャンパス藝術学舎](#)
- gakusha@office.kyoto-art.ac.jp
- 075-791-9124（10時-16時 ※日・祝・学内行事日・年末年始除く）